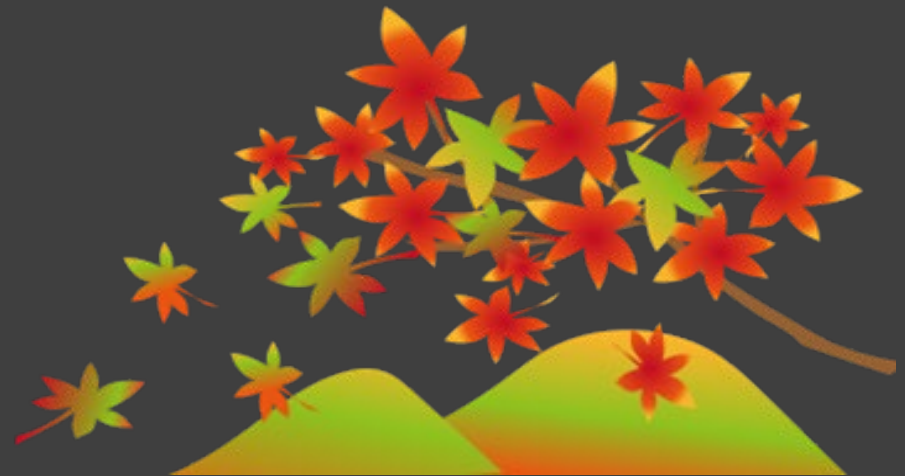


CTCメルマガ vol.121
2025.12.5

徒然なる 大腸検査学会紀行



Presented by Daisuke Tsurumaru
Radiology Dept. Kyushu Univ.



日本大腸検査学会総会で秋田に行ってきました！

旅程（福岡⇄秋田）

福岡⇄仙台(空路)
仙台⇄秋田(新幹線)

初秋田。旅程オプションはいくつかありましたが...

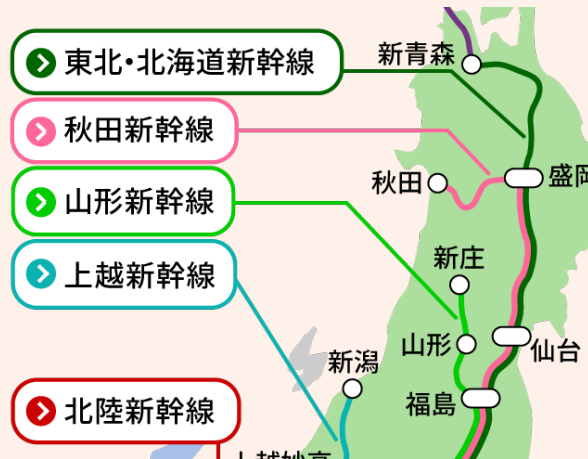
カッコいい
「こまち」



車窓から美しい紅葉が見れました



カラフルな機材のFDA
お菓子も嬉しいです♪



秋田新幹線は、盛岡-秋田間は、
在来線を走るローカル特急です。

なんと2時間、長く感じます...

会場は、秋田駅徒歩圏内のあきた芸術劇場ミルハス。



会場周辺も紅葉が美しく色付いていました。



消化管3D-CTのワークショップが開催されました！

ワークショップ1

2025年11月7日(金) 第1会場(3F 中ホール) 9:30～11:00

消化管3D-CT 現状と今後の展望

司会：満崎 克彦(済生会熊本病院 予防医療センター)

鶴丸 大介(九州大学大学院医学研究院 臨床放射線科学分野)

- ・ 注腸X線検査の運用を適応したスクリーニング大腸CTの導入
- ・ 稀な多結節状形態を呈した回腸脂肪腫の1例
- ・ 当施設の大腸CT 検査の現状について
- ・ 当院における大腸CT 検査の現状：タギング剤導入前後の診断精度の比較検討
- ・ 大腸内視鏡検査における盲腸到達時間：大腸CT 検査で測定した「大腸の長さ」は関係するか？
- ・ 腸管短軸断面MPR が性状および深達度診断に有用であった大腸絨毛腫瘍の1例

→その後、パネリスト(放射線科医・消化器内科医・診療放射線技師)による総合討論

大腸CTの運用、内視鏡とのコラボ、早期癌の診断などバラエティに富む内容で、著名な先生からも評価いただきました。

以前は放射線科医、放射線技師さんも活発な学会だったとのこととで、これから大腸CTが関わる余地も大きそうです！



大会長の山野泰穂先生



